

施設長 各位

那覇市医師会
会 長 友利 博朗
担当理事 宮城 政剛



令和 5 年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)について
(令和 5 年 5 月 8 日以降の取扱いについて)

平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。
沖縄県医師会を通じて「令和 5 年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)について(令和 5 年 5 月 8 日以降の取扱いについて)」が届きましたのでご案内申し上げます。
また、関係文書は当会ホームページ(新着情報→新型コロナウイルス感染症関連情報)に掲載しております。
☆ 問合せ先(那覇市医師会 事務局:石垣・前泊 / 電話 098-868-7579)

.....記.....

沖医発第 293 号
令和 5 年 5 月 19 日

地区医師会担当理事 殿

沖縄県医師会
副会長 宮里達也

令和 5 年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)について
(令和 5 年 5 月 8 日以降の取扱いについて)

今般、日本医師会から標記文書の発出がありましたのでご連絡致します。
令和 5 年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)について、令和 5 年 5 月 8 日以降の取扱いを示した関係通知等(事業実施要綱、交付要綱、事務連絡、Q&A、関係事務連絡等)が発出されております。
なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況は見込み難いことから、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(医療分)の実施については、当面、令和 5 年 9 月末までの対応とされており、10 月以降の対応は今後の感染状況、執行状況等を踏まえて検討されるとのこと
つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、貴管下関係医療機関等への周知方につきご高配を賜りますよう、よろしく願いについての追加申し上げます。

記

- ・令和 5 年 3 月 15 日付日医発第 2332 号等にてご連絡した、病床確保料の見直しの実施(即応病床使用率(前 3 か月間)が当該医療機関の所在地の都道府県の平均を当該平均の 30%を超えて下回る医療機関の上限額を 7 割とする取扱いの廃止、即応病床と休止病床の割合の見直し、上限額の見直し等)
- ・入院受入医療機関と外来対応医療機関が行う設備整備への支援の継続
- ・3 月 10 日以降、新たに外来対応医療機関(5 月 7 日以前は診療・検査医療機関)の対応を行う医療機関の初度設備の支援を行う「外来対応医療機関確保事業」の新設(初度設備については Q&A を参照)
- ・「DMAT・DPAT 等医療チーム派遣事業」における派遣元医療機関が高齢者施設に看護職員を派遣する際の特例(8,280 円/時間)の継続
- ・交付要綱及び実施要綱に「本事業は令和 5 年 4 月 1 日から 5 月 7 日までの事業を対象とする」とされた事業の廃止等
- 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(医療分)の病床確保料の適正な執行及び調査について

(令和 5 年 5 月 11 日(日医発第 349 号(地域)(医経)(健 II))

※関係文書は文書管理システムへ掲載致します。

沖縄県医師会事務局業務 2 課:高良、平良
TEL:098-888-0087
FAX:098-888-0089
g2@okinawa.med.or.jp